

インテージ、サイカと業務提携

複雑な分析をより簡単に 知識と技術の融合で働き方改革を支援する

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石塚 純晃、以下インテージ)とインターネット広告(リスティング広告、動画広告など)、テレビ CM、交通広告など多種多様な広告の効果を統合的に分析するマーケティングツール「XICA magellan」を提供する株式会社サイカ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:平尾 喜昭、以下:サイカ)は、データサイエンス領域におけるソリューション開発、両社が保有するサービスの販売支援および提供支援を目的とした業務提携契約を締結しましたのでお知らせいたします。

■業務提携の背景と目的

近年、取り扱うことのできるデータは飛躍的に増加しています。また、市場環境が激しく変化するため、マーケティング担当者は、より早く、より正確な意思決定を求められています。そのため、マーケティング領域においては、あらゆるデータの統合管理、統合したデータの可視化を積極的に取り組むことが潮流となっています。より早く、より正確な意思決定をするためには、結果に対する理由が必要であり、どうしても分析プロセスが必要になります。インテージとサイカは、複雑な分析プロセスの汎用化・高速化を目指し、共同研究を進めています。(インテージグループR&Dセンター、サイカと「Data Science」領域で共同研究開始)また、分析に対する知見が深い両社だからこそ、実現するための課題も理解しています。(インテージ×XICA magellanで切り拓く汎用的なマーケティング・ミックスモデルの実現)

インテージとサイカは本業務提携を通じて、お互いのアセットを持ち寄り、『複雑な分析をより簡単に。知識と技術の融合で働き方改革を支援する』ことで、より多くのマーケターを幸せにすることを目指していきたいと考えております。

■提供ソリューションの特徴、優位性

MMM* を構築するにあたり、最も工数がかかる「説明変数の決定」「データ整形」が以下のとおり解決できます。

・「説明変数の決定」

本来、事前に行ななければならない説明変数の決定を、インテージのデータサイエンティストが MMM* 環境の提供支援を行うことで、XICA magellan 上で表示された後で判断できるようになります。各変数の関係性が可視化された状態で説明変数を決定できるので、圧倒的に工数が削減されます。

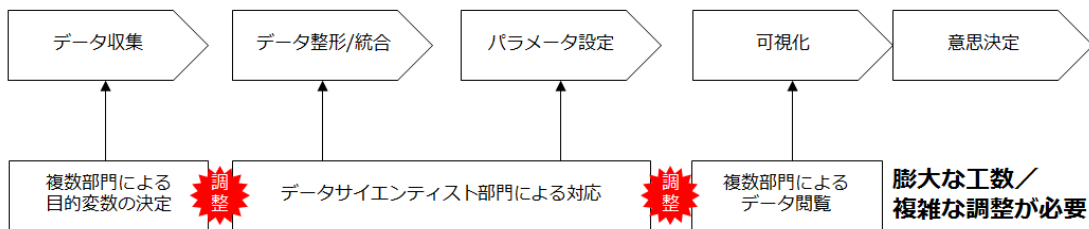
・「データ整形」

数多くのデータ統合、データ整形経験のあるインテージのデータエンジニアが、お客様のデータ整形支援を行うことで圧倒的な工数削減を支援します。また、INTAGE connect を経由してインテージデータを容易に XICA magellan と接続できるため、インテージデータを変数とした MMM* が、XICA magellan にプリセットされた状態で、環境構築を開始することもできます。

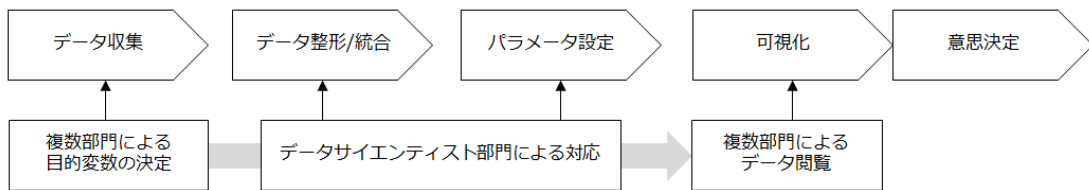
*マーケティング・ミックス・モデリング (MMM)

多様なマーケティング施策の効果をモデル化し、施策の効果を可視化する手法。モデルからマーケティング施策効果構造を明確化し、要因を特定するための支援ができます。

■今までのマーケティング・ミックス・モデル (MMM) の構築プロセス



■本業務提携によるマーケティング・ミックス・モデル (MMM) の構築プロセス



MMMの環境構築だけでなく、
ライブモニタリングすることで
迅速な意思決定、工数削減を支援



インテージの知識・経験・データによる支援



XICA magellanを利用して
複雑な分析を簡単にする仕組化

【INTAGE connect とは】

他社サービスとインテージが保有するマーケティング支援データを連携することが可能になります。

今まで、各社の提供するマーケティング支援データが企業内で独立している状態でしたが、インテージデータを契約している企業は「INTAGE connect」を経由して、簡単に自社利用の BI ツールや CRM ツールなどとインテージが保有するマーケティング支援データを連携して活用することが可能になります*。

*提供できない BI ツールや CRM ツールもあります。

【XICA magellan とは】

インターネット広告(リスティング広告、動画広告など)、テレビ CM、交通広告など多種多様な広告の効果を統合的に分析し、広告予算の最適な配分案を算出することで、企業の全体最適なマーケティング活動を支援します。2016年9月の販売開始から約1年で、すでに国内の広告宣伝費トップ100企業*の1割の企業で広告分析に magellan が利用され、高い評価を得ています。

*出典:「広告宣伝費」が多いトップ300社ランキング | 東洋経済オンライン | 2017年09月10日 (<http://toyokeizai.net/articles/-/187757>)

【株式会社インテージ】 <https://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:石塚 純晃)は、「Create Consumer-centric Values ~ お客様企業のマーケティングに寄り添い、共に生活者の幸せを実現する」を事業ビジョンとして掲げ、様々な業界のお客様企業のマーケティングに寄り添うパートナーとして、ともに生活者の幸せに貢献することを目指します。生活者の暮らしや想いを理解するための情報基盤をもって、お客様企業が保有するデータをアクティベーション(活用価値を拡張)することで、生活者視点に立ったマーケティングの実現を支援してまいります。

【株式会社サイカ】 <http://xica.net/>

サイカは、“すべてのデータに示唆を届けすべての人に幸福を届ける”というミッションのもと、2012年の創業以来、統計分析システムの企画・開発・提供分野において急成長を続けているITプロダクト開発企業です。創業当時より「分析のプロ」ではなく「現場のプロ」であるビジネスパーソンをユーザー対象としており、その独自戦略のもとに鍛え上げられた、プロダクトの操作性と直観性が高く評価されてきました。

【報道機関からのお問い合わせ先】

■株式会社インテージ

広報担当:小林(こばやし)

TEL:03-5294-6000

サイト「お問い合わせフォーム」 <https://www.intage.co.jp/contact/>

■株式会社サイカ

広報担当:国松(くにまつ)

TEL:03-6380-9897/E-MAIL :pr@xica.net